

第33回全国大会のご案内

統一テーマ

「『知の協創』を促進するセキュリティ・マネジメント」

基調講演：白坂 成功 氏（慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授）

「システムアーキテクチャ ～『知の協創』により新たな価値をデザインする～」

特別講演：小池 博 氏 （データ流通協議会 技術基準検討委員会 副委員長）

「データ流通の最新動向とセキュリティ・マネジメントへの期待」

日 時 2019 年 7 月 6 日（土） 9 時 45 分～18 時 30 分
会 場 日立製作所 中央研究所
（東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目 280 番地）

主 催 一般社団法人 日本セキュリティ・マネジメント学会
後 援 情報ネットワーク法学会、システム監査学会（JSSA）、
（ISC）2（アイエスシー・スクエア）、
特定非営利活動法人日本システム監査人協会（SAAJ）、
特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会（JASA）、
特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会（ITCA）、
ISACA（情報システムコントロール協会）東京支部・大阪支部・名古屋支部
・福岡支部、
日本 IT ガバナンス協会（ITGI Japan）、
特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）、
日本内部監査協会（IIAJ）、
一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス（CSA ジャパン）、
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）、
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会（JSSEC）、
一般社団法人東京都中小企業診断士協会（Tokyo-SMECA）、
（順不同、一部予定）



一般社団法人 日本セキュリティ・マネジメント学会
Japan Society of Security Management

JSSM第33回全国大会開催にあたって

大会実行委員長 鍛 忠司

2019年(令和元年)に、日立製作所 中央研究所に新たに開所した「協創の森」にて、JSSM 第33回全国大会を開催する機会に恵まれましたことに厚くお礼を申し上げます。

今回の統一テーマは、『知の協創』を促進するセキュリティ・マネジメントです。

世界が直面する様々な社会課題を解決し、さらには、だれにとってもより豊かな社会を生み出すため、進化したデジタル技術を活用し、様々なステークホルダーが知恵を出し合う『知の協創』の重要性が叫ばれています。この『知の協創』において、セキュリティ・マネジメントは、悪意による様々な事象に対抗するだけでなく、ステークホルダーの信頼関係構築/維持の役割を担い、『知の協創』を促進することが期待されています。

本大会の基調講演では、慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 白坂 成功 教授に『知の協創』により新たな価値をデザインするシステムアーキテクチャについての講演をお願いいたしました。また、特別講演では、データ流通協議会 技術基準検討委員会 副委員長 小池 博 様からデータ流通の最新動向とセキュリティ・マネジメントへの期待をテーマに講演いただきます。

研究発表につきましては、研究会による発表を軸に、学生セッションや自由論題枠を設定し16件の発表を予定しています。これらの学際的・業際的なプログラムは、本学会の特長である「法・経営・技術・倫理の融合する情報セキュリティ総合技術の創造」を具現化するものと確信しております。また今回、実務家の論文執筆支援をテーマとするチュートリアル枠を設け、実務論文の留意点など3件の発表を予定しています。ご報告いただく会員各位にお礼を申し上げますとともに、皆様方の積極的なご参加により、活発な質疑、討論をお願いしたいと存じます。

本学会も、創立33年目を迎え、4月より一般社団法人として組織強化が図られました。本大会は、これまで学会を支えてこられた多くの先人のさまざまな努力や研究、業績を礎に、新しい時代に新たな学術的地平を拓く魁となることを願っております。多くの会員・関係者のご参加を心よりお待ちしております。

●Web サイト : <http://www.jssm.net/>

●参加費及び懇親会費

○マイページから申込・お支払い

参加費 : JSSM 会員(5,000 円)、非会員(8,000 円)

懇親会費 : JSSM 会員及び非会員ともに (5,000 円)

○当日申込・クレジットカードでのお支払い(現金による申込受付はありません)

参加費 JSSM 会員(6,000 円)、非会員(9,000 円)

懇親会費 JSSM 会員及び非会員ともに (6,000 円)

※ 非会員の方でも、この機会にぜひ JSSM にご入会ください。申込と同時にご入会いただいた方は会員価格でお申込みができます。詳しくは、別紙1「非会員の方が学会に入会して申込する場合のマイページの操作手順」をご参照ください。

※ お支払いいただいた参加費・懇親会費は、理由の如何を問わず返却いたしません。

●参加申込期間 : 2019 年 6 月 13 日～2019 年 7 月 5 日

●参加申込の方法

JSSM 会員及び非会員ともに、マイページにログインして参加申込及び参加費のお支払いをお願いいたします。非会員の方は、「新規ユーザ登録」からログイン ID とパスワードを入手し、その ID とパスワードでマイページにログインして下さい。なお、会員と非会員では操作手順が異なります。詳細は以下を参照して下さい。

(1) 会員の方

○正会員又は学生会員の方

正会員又は学生会員の場合には、以下のマイページの操作手順に従って、参加登録及び参加費のお支払いをお願いします。

＜マイページの操作手順＞

① URL をクリックする <https://c2.members-support.jp/jssm/Entrys/search>

② 続いて、ログイン画面が表示されるので、ログイン ID とパスワードを入力する

③ イベントの登録画面が表示されるので、第 33 回全国大会を選択し、参加登録する

④ 支払画面に進み、支払方法を選択して、支払いを完了する

【操作手順例】 大会参加費と一緒に懇親会参加費を申し込む場合

イベント申込詳細画面で＜大会参加費【正会員・学生会員用】＞を選択→次画面；■イベント申込情報を確認し、■イベント参加者選択内の（申込者）に「チェック」と利用規約を確認するに「チェック」をいれて「同意する」ボタンをクリック→「イベント選択画面へ」ボタンをクリック→＜懇親会参加費＞を選択→次画面；■イベント申込情報を確認し、■イベント参加者選択内の（申込者）に「チェック」と利用規約を確認するに「チェック」をいれて「同意する」ボタンをクリック→「一括支払い一覧へ」をクリック→好きな支払い方法を選択しお支払いください。

★申し込みボタンを同時に複数押すことができませんので、大会参加費、懇親会費をそれぞれ選択下さい。

【注意事項】 システム仕様に伴う、お詫びとお願い

本システムでは、「一括支払い明細選択」画面において、大会参加費（会員価格）5,000 円と懇親会費 5,000 円を申し込んだ場合、どちらも「イベント参加料 お支払い分」と表示されてしまう仕様となっております。本画面では正しく選択ができたかどうか確認ができない状態です。判りにくい仕様となっておりますお詫びいたします。しかし、システムでは同じイベントを重複して選択することはできないようにガードがかかっていますので、大会参加費や、懇親会費を重複して支払うことはありません。

申込み完了後に確認を行うには、お手数をおかけしますが、メニューの「イベント情報」→「イベント申込状況照会」で、申し込み状況の確認をお願いいたします。現在のお支払い状況を確認できます。

○賛助会員の方

賛助会員の場合には 5 名まで会員価格で参加申込ができます。この 5 名の方の申込方法については、別途事務局から賛助会員担当者様にメールにてお知らせしますので、その申込方法に従ってください。

【重要】 年会費のお支払いを済ませてから、参加料のお払いをお願いします。

会員の皆様の参加料は会員価格となりますが、マイページから参加料を支払う際に、当年度（2019 年度）の年会費が未納の場合には、参加料として会員価格が適用されずに、一般価格が適用になります（会員価格も表示されますが自動的に一般価格が適用されます）。

必ず、年会費のお支払いを済ませてから、全国大会の参加費をお支払いください。また、参加料のお支払いの際には、参加料として会員価格が適用されていることのご確認をお願いいたします。

(2) 非会員の方で学会に入会して申込される方

「別紙 1：非会員の方が学会に入会して申込する場合のマイページの操作手順」を参照してください。

(3) 非会員のまま申込される方

「別紙 2：非会員のまま申込する場合のマイページの操作手順」を参照してください。

●予稿集

昨年度まで冊子で配布していた予稿集は、PDF 化を希望する声が多く寄せられたため、本年度は Web サイトから PDF でダウンロードする形態に変わります。6 月 21 日からダウンロード可とする予定ですので、追って連絡します。

●日立製作所 中央研究所への入場について

日立製作所 中央研究所に入場の際には、学会参加者に事前に日立製作所から QR コード（個人ごとに異なる）を配信し、警備室で QR コードをかざして印刷される名札で入場する予定です。そのため参加申込みの情報（所属、氏名、メールアドレス）を QR コード発行のために日立製作所に提供します。なお 6 月 26 日以降の申込みは QR コードの発行が間に合わない場合がありますので、その際には警備室にて受付手続きを行い、ゲストバッチを受け取って入場をお願いします。ご不明点は jssm33conf@jssm.net（大会専用アドレス）にお問い合わせください。

●プライバシーポリシー

1. 収集するメールアドレスなどの個人情報は、全国大会を運営する目的に使用します。
2. 大会当日に撮影する写真は、全国大会を記録する目的に使用します。
3. 個人情報は漏えいしないように保管し、大会終了後に不要な情報を破棄します。

大会実行委員会

委員長	鍛 忠司	(日立製作所)
副委員長	高橋 正和	(Preferred Networks)
	千葉 寛之	(日立製作所)
事務長	甲斐 賢	(日立製作所)
プログラム委員長	織茂 昌之	(筑波大学)
自由論題セッション	藤本 正代	(情報セキュリティ大学院大学)
学生セッション	藤川 真樹	(工学院大学)

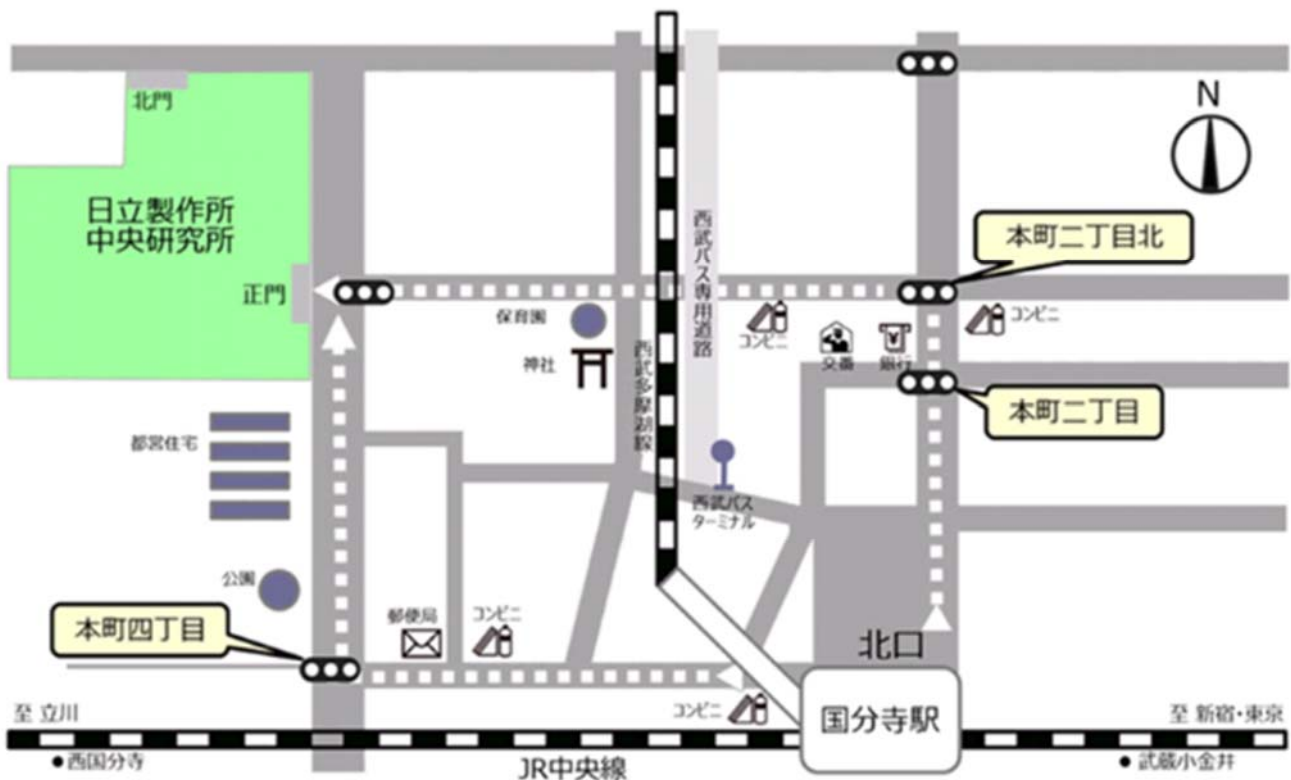
委員 (順不同)

相羽 律子	(日立製作所)	手塚 悟	(慶應義塾大学)
石田 茂	(情報セキュリティ大学院大学)	長尾 慎一郎	(長尾公認会計士事務所)
大内 功	(JSSM 環境マネジメント研究会)	西垣 正勝	(静岡大学創造科学技術大学院)
大木 榮二郎	(工学院大学)	橋本 純生	(JSSM 先端技術・情報犯罪とセキュリティ研究会)
川口 元	(キャノンビジネスサポート)	藤田 亮	(中央大学研究開発機構)
北野 晴人	(情報セキュリティ大学院大学)	朴 美娘	(神奈川工科大学)
橋高 弘武	(JOA-HD)	間形 文彦	(日本電信電話)
小屋 晋吾	(豆蔵ホールディングス)	松浦 幹太	(東京大学)
椎原 正次	(大阪工業大学)	三品 利郎	
清水 恵子	(清水公認会計士事務所)	村山 優子	(津田塾大学)
力 利則	(未来工学研究所)	湯浅 壘道	(情報セキュリティ大学院大学)

会場へのご案内

日立製作所 中央研究所

- JR 中央線「国分寺駅」下車 北口から出て徒歩 10 分で正門へ
- 正門では、QR コードをかざすまたは書類記入して入場する予定です。
- 正門から徒歩 5 分で協創棟へ。1F エントランスにて学会受付を行います。
- 飲み物をご持参ください。昼食はご持参いただくか、駅周辺のレストランの利用をお願いします。



<https://www.hitachi.co.jp/rd/about/location/crl/index.html> より転載

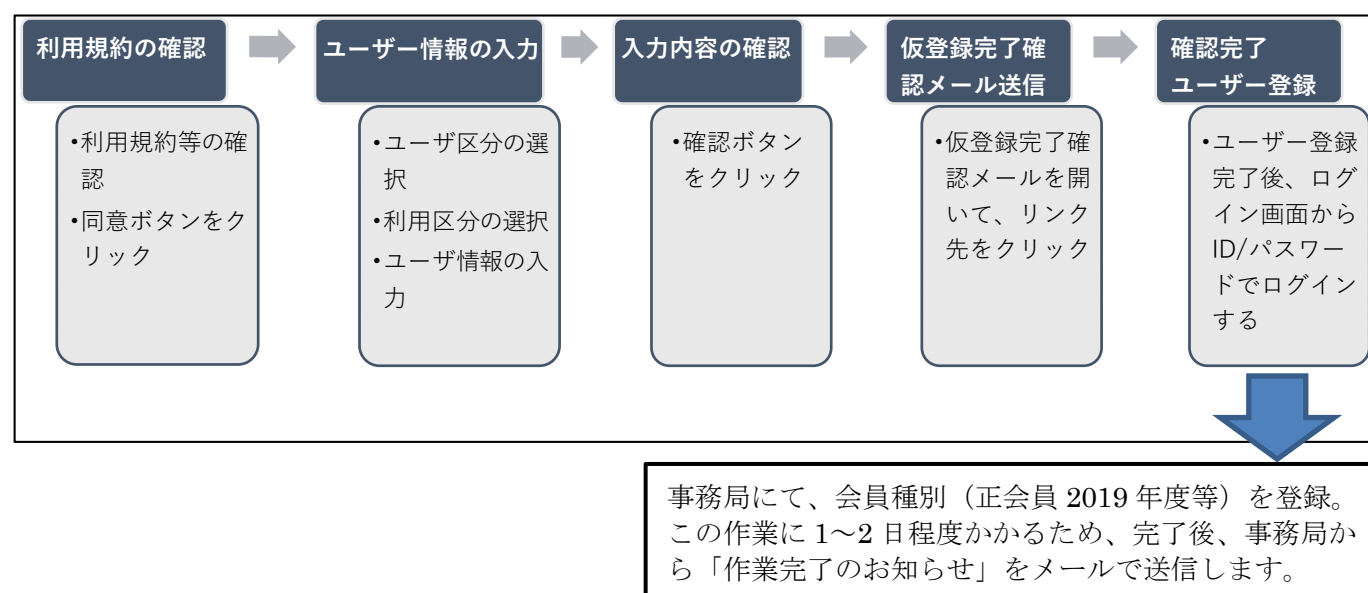
日本セキュリティ・マネジメント学会 第33回全国大会プログラム				
<統一テーマ>「『知の協創』を促進するセキュリティ・マネジメント」				
※310分(最大)の継続専門教育(CPE)受講証明書を発行します。				
★午前の部				
9:00～	受付 (1F エントランス)			
9:45～9:50	開催者挨拶 鍛 忠司 大会実行委員長		(1F 日立馬場記念ホール)	
9:50～10:00	会長挨拶 大木 榮二郎 会長		(1F 日立馬場記念ホール)	
10:00～10:50	特別講演 小池 博 氏(データ流通推進協議会 技術基準検討委員会 副委員長) 「データ流通の最新動向とセキュリティマネジメントへの期待」		(1F 日立馬場記念ホール)	
10:50～11:00	休 憩(10分)			
11:00～11:50	基調講演 白坂 成功 氏(慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 教授) 「システムアーキテクチャ ～『知の協創』により新たな価値をデザインする～」		(1F 日立馬場記念ホール)	
12:00～13:00	休 憩(昼食)			
★午後の部				
会場	A(会場 1F NEXPERIENCE)	B(会場 1F カフェライブラリー)	C(会場 1F レストラン)	
	個人情報の保護 司会:南 圭次	先端技術・情報犯罪とセキュリティ 司会:萩原 栄幸	環境マネジメント 司会:岡田 政紀	
13:00～13:35	安全な見守り社会に向けた個人情報保護の取り組み	情報の真正性の保証に関する考察	マネジメント改善の提言 -改訂ISO「リスクと機会」への効果的な対応-	
	個人情報の保護研究会有志(力、昆、岩上、畑野、南、藤田)	佐藤 直(中央大学研究開発機構)	大内 功(グリーン&セーフティ鎌倉)	
13:40～14:15	データマネジメントの変化における価値共創リスク	安全保障とグローバリズムの協創 ～ファウエイ問題に寄せて	SDGs「14海の豊かさを守ろう」への取り組みについての考察 -IWC(国際捕鯨委員会)脱退と商業捕鯨復活-	
	畑野 元(JSSM個人会員)	橋本 純生(先端技術・情報犯罪とセキュリティ研究会)	三吉 正芳(サイバー大学客員教授)	
14:15～14:25	休 憩(10分)			
会場	A(会場 1F NEXPERIENCE)	B(会場 1F カフェライブラリー)	C(会場 1F レストラン)	
	関西支部 司会 椎原 正次	IT統制／学生セッション 司会:藤川 真樹	情報セキュリティ会計 司会:菊地 正人	
14:25～15:00	文科系大学におけるセキュリティ教育の現状と課題	Society 5.0を支えるマルチパーティ計算と暗号化状態処理	企業価値とサイバーセキュリティリスク	
	杉浦 昌(京都橘大学)	藤田 亮(中央大学研究開発機構)	清水 恵子(清水公認会計士事務所)	
15:05～15:40	産業機械と遠隔監視システム	金融機関におけるサイバーセキュリティガバナンスの考察	企業価値のサイバー空間依存とセキュリティリスク	
	竹上 端一(株式会社 デーシーイー)	小堀 顯義(情報セキュリティ大学院大学)	大木 榮二郎(工学院大学)	
15:40～15:50	休 憩(10分)			
会場	A(会場 1F NEXPERIENCE)	B(会場 1F カフェライブラリー)	C(会場 1F レストラン)	
	ITリスク学 司会:相羽 律子	自由論題 司会:藤本 正代	チュートリアル:実務家の論文執筆を本気で支援 司会:織茂 昌之	
15:50～16:25	メンテナビリティ・セーフティ・セキュリティを考慮したリスク評価手法の提案と医療用IoTシステムへの適用	小学校高学年向けSNS教育ゲームの開発と課題	15:50～16:05	
			JSSMの実務論文支援の方針 ～JSSMは実務家の論文執筆を積極的に奨励する～	
	佐々木 良一(東京電機大学)	藤川 真樹(工学院大学)	大木 榮二郎(工学院大学)	
			16:05～16:30	
16:30～17:05	ITリスク学を担うセキュリティ人財スキルの考察	クラウドサービス利用規約における品質説明についての一考察	16:30～16:55	
			実務経験を論文化する上での留意点	
	千葉 寛之(株式会社 日立製作所)	藤井 みゆき、稲葉 緑(情報セキュリティ大学院大学)	浅井 達雄(中京学院大学)	
			16:55～17:05 全体Q&A	
17:05～17:15	休 憩(10分)			
17:15～18:30	懇親会 (1F レストラン)			

別紙 1：非会員の方が学会に入会して申込する場合のマイページの操作手順

(1) 暫定的な会員登録のための操作手順

- ① マイページのログイン画面から「新規ユーザ登録」をクリックする
- ② 「利用規約等に同意する」を選択してクリック
- ③ ユーザ情報の登録画面が表示される→ユーザ区分に「学会加入希望者」を選択する
- ④ 利用区分に「イベントに参加する」を選択する
- ⑤ その他のユーザ情報を登録（*の必須項目についてはすべて入力する必要がある）
- ⑥ ユーザ情報の登録を完了する→登録ボタンをクリックする
- ⑦ ユーザ情報の確認画面が表示される→「完了」ボタンをクリックする
- ⑧ 登録したメールアドレスに仮登録完了確認メールが送信される。
- ⑨ 仮登録完了確認メールを開いて、確認用のリンク先をクリックする→仮登録完了
- ⑩ ID とパスワードをメモ

※事務局での会員種別変更に 1 日～2 日かかります。作業完了メールをお待ち下さい。

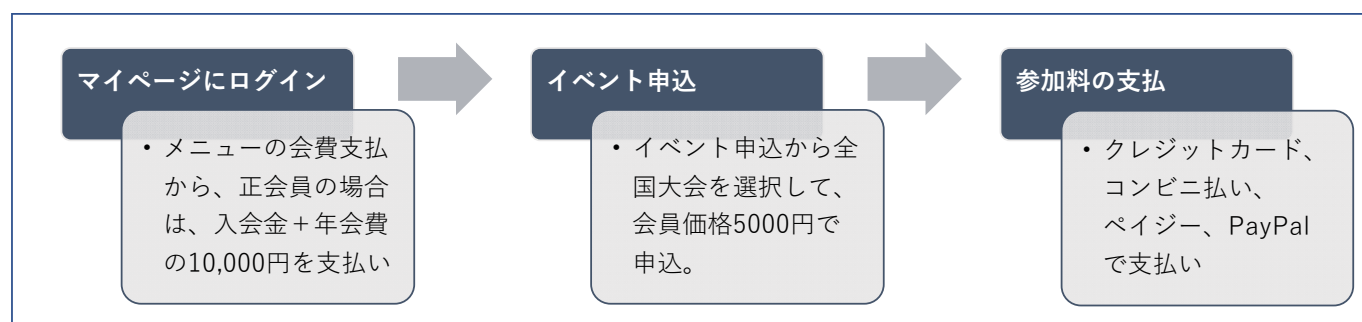


(2) 全国大会の申込と参加料のお支払い

- ① <https://c2.members-support.jp/jssm/> の URL をクリックする
- ② 続いて、ログイン画面が表示されるので、ログイン ID とパスワードを入力する
- ③ メニューから「会費支払い」を選んで、入会金＋年会費のお支払手続きを行う

正会員登録後の、更にイベント申込みを行う

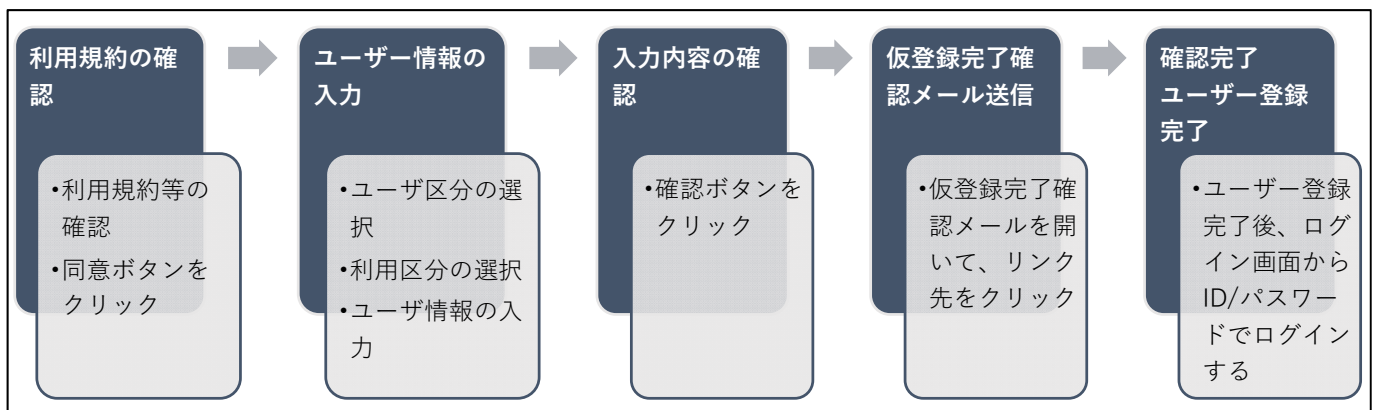
- ④ メニューから「イベント情報」「イベント申込」から、第 33 回全国大会を選択し、参加登録する。さらに、支払画面に進み、支払方法を選択して、支払いを完了する
※会費と全国大会の支払は、それぞれ別々に行う必要がありますこと、ご容赦ください。



別紙2：非会員のまま申込する場合のマイページの操作手順

(1) ログイン ID とパスワードの入手

- ① 「利用規約等に同意する」を選択してクリック
- ② ユーザ情報の登録画面が表示される→ユーザ区分に「イベント参加者（加入は希望しない）」を選択する
- ③ 利用区分に「登録情報（ID/パスワード含）をイベント終了後も保持する」又は「登録情報（ID/パスワード含）をイベント終了後に削除する」を選択する
- ④ その他のユーザ情報を登録（*の必須項目についてはすべて入力する必要がある）
- ⑤ ユーザ情報の登録を完了する→登録ボタンをクリックする
- ⑥ ユーザ情報の確認画面が表示される→「完了」ボタンをクリックする
- ⑦ 登録したメールアドレスに仮登録完了確認メールが送信される。
- ⑧ 仮登録完了確認メールを開いて、確認用のリンク先をクリックする→仮登録完了
- ⑨ ID とパスワードをメモ



(2) イベント申込

- ① <https://c2.members-support.jp/jssm/Entrys/search> の URL をクリック
- ② ログイン画面が表示される→ID とパスワードを入力
- ③ イベントの登録画面が表示される→イベントを選択し、支払いを選択
- ④ 支払画面が表示される→支払方法を選択して、支払いを完了する
- ⑤ イベントの参加登録が完了する

